



幌延町広報誌

# ほろのべの恋

2014年  
(平成26年) | 月号  
NO.591



▲12月6日(金)  
幼年消防クラブもちつき会  
(中央保育所)

- 町長年頭ごあいさつ
- 議会だより第75号(1ページ)
- 新任の民生委員・児童委員を紹介します
- 後期高齢者医療制度のお知らせ



▲12月5日(木)  
問寒別小中学校もちつき集会

# 年頭のごあいさつ

幌延町長 宮本 明



新年あけましておめでとうございます。  
町民の皆様におかれましては、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えになられたことと心からお慶び申し上げます。

旧年中は、町政の推進に際し特段のご配慮とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

本年は、平成16年に単独・自立で町政を進めることを決定してから10年目の年になります。

当時は国の財政再建に伴い、地方交付税の見直しをはじめとした三位一体改革が推し進められる厳しい状況のなか、町民の皆様との懇談会を開催し、ご意見をいただきながら、町民と行政が一体となった「協働による町民主体のまちづくり」を進めることといたしました。

地方交付税等が削減されるなか、町が自立していくためには、財政の安定が必要不可欠であることから、公共施設利用料の見直しや経費削減などの行財政改革に取り組み、簡素で効率的な行政運営に努め、これまで、北星園や問寒別へき地保育所の建設、特別養護老人ホームこさくら荘の増床、町立診療所の開所、公営住宅の整備や町道のバリアフリー化、幌延町生涯学習センターの建設、地域情報通信基盤整備などの大きな事業を行いながら、この10年で「小さくてもキラリと輝き続けるまちづくり」を推進することができたと思っております。

平成26年度においても引き続き行財政改革に取り組みながら、よりよいまちづくりを進めていくこととしていきますので、そのなかからいくつか施策について紹介させていただきます。

産業の振興については、今後もプレミアム商品券を発行し、地域振興を図るほか、家庭用LED照明の購入費補助や住宅用太陽光発電システム設置への補助を平成25年度に引き続き行い、再生可能エネルギーの導入や省エネルギーの推進に取り組むこととしています。また、町の基幹産業である酪農に対しては、現在、JA幌延町で進めているコントラクター事業やTMRセンター事業への支援を検討しています。

保健・医療・福祉の向上については、平成27年度開園に向け、認定こども園の施設整備を実施するほか、中学生までの医療費無料助成や高齢者などを対象とした暖房用燃料費の助成、心身障がい者の方などへの通院交通費の助成を継続して行います。

教育文化の振興については、平成27年度の整備に向け、問寒別生涯学習センターの実施設設計を行っているほか、総合体育館の老朽化等による改修に取り組むため実施設計を行うこととしています。

生活環境の向上を図るため要請を行っている国道40号線の天塩防災事業は、平成29年度の完了に向け、天塩大橋の架け替えを含めた整備が順調に

進んでいるほか、町道の整備についても計画どおり進んでいます。

なお、深地層研究センターの研究については、地下350mまで立坑の掘削が進み、周囲坑道を利用した本格的な調査研究が進められているところです。研究の成果が更に地元の活性化に結びつくことを期待しています。

第2次安倍内閣は、経済回復を最大の目標と掲げ、デフレ脱却を目指した取り組みを進めているところです。日本経済の景気見通しは、アベノミクスの影響により著しく回復していると評価されていますが、地方経済は依然として景気の回復感が乏しい状況にあります。また、円安による物価の上昇や電気料金の値上げ等、個人生活においても厳しい状況が続いています。

社会、経済の構造が激しく変化している昨今、町の前途は多難です。しかし、わたくしたちは、先人が開拓の苦難を乗り越え築き上げてきたこの郷土を町民の誇りとして未来に継承していく責任があります。産業の振興、保健・医療・福祉の向上、教育文化の振興や生活環境の向上など、取り組むべき課題は山積していますが、事業の優先度を見極め、お年寄りの知恵と若者の活力、女性の視点を取り入れ、さらに元氣な町づくりを進め、夢と希望を持って暮らすことが出来るよう、全力を傾注してまいりますので、本年も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年が幌延町と町民皆様にとって、最良の年となりますよう心よりお祈り申し上げます、新年のごあいさつといたします。

平成26年 元旦





# 謹賀新年

本年もよろしく  
お願いいたします

事務局 局長	谷口 寿宏	吉原 哲男	無量谷 隆	西澤 裕之	高橋 秀之	鷺見 悟	佐々木 忠光	齋賀 弘孝	植村 敦	野々村 仁	議 長	副 議 長	議 員	幌延町 議会	所 長	浦山 淳	宮古 雅孝	事務 長	経済 課長	高田 義紀	町民 課長	鈴木 存	会計 課長	飯田 忠彦	総務 課長	岩川 実樹	副 町 長	西尾 芳和	町 長	宮本 明	幌延町
-----------	----------	----------	----------	----------	----------	---------	-----------	----------	---------	----------	--------	-------------	--------	-----------	--------	---------	----------	---------	----------	----------	----------	---------	----------	----------	----------	----------	-------------	----------	--------	---------	-----

事務局 局長	足達 純也	無量谷 稔	無量谷 隆	糠 則明	長澤 文雄	庄司 金八	小島 和博	大滝 浩	栗野 治郎	板垣 幸実	委員 長	委員	幌延町 農業委員会	委員 長	渡邊 誠吉	榊本 聡	遠藤美 由紀	横尾 明	委員 長	教育 次長	荘司 哲裕	教育 長	兜 賢一	堀 英夫	澤谷 敦美	委員 長	尾内 幸男	委員 長	番坂 啓介	幌延町 教育委員会
-----------	----------	----------	----------	---------	----------	----------	----------	---------	----------	----------	---------	----	--------------	---------	----------	---------	-----------	---------	---------	----------	----------	---------	---------	---------	----------	---------	----------	---------	----------	--------------

副 団 長	遠藤 幸治	副 団 長	小林 賢一	団 長	松永 継男	北留萌 消防組合 幌延町 消防団	委員 長	芳野 福一	委員	大平 昌司	成田 義弘	委員 長	代表 監査 委員	利波 隆造	委員	高橋 秀之	幌延町 固定資産 評価審査 委員会	事務 長	高木 正美	西天北 五町衛生 施設組合	支 署 長	細野 正昭	幌延町 監査委員	消防署 幌延支署
-------------	----------	-------------	----------	--------	----------	---------------------------	---------	----------	----	----------	----------	---------	----------------	----------	----	----------	----------------------------	---------	----------	---------------------	-------------	----------	-------------	-------------

## 幌延町民憲章

わたくしたちは、悠久の大河天塩川と広大な平野、豊かな森林に恵まれ、北の大自然と共に生きる幌延の町民です。

北緯45度の厳しい風雪に耐えて、郷土の礎を築いた先人たちの労苦に感謝するとともに、その意思を受け継ぎ、この町に生きることに誇りと喜びをもって、未来につなぐまちをつくるために、この町民憲章を定めます。

- 1 共に支え合い、未来に夢をもち、  
住みよい協働のまちをつくります
- 1 働くことに誇りをもち、地域資源を活かした、  
活力あるまちをつくります
- 1 生命(いのち)を尊び、人を愛し、  
笑顔あふれるまちをつくります
- 1 心身を鍛え、文化の香り高い、  
いきがいと希望に満ちたまちをつくります
- 1 自然の恵みに感謝し、美しい自然環境を守り、  
人に優しいまちをつくります



# 議会だより

第75号

発行 北海道幌延町議会

編集 議会報発行特別委員会

電話 01632-5-1111

FAX 01632-5-2971



## 年頭のごあいさつ

幌延町議会議長

野々村 仁

新年明けましておめでとうございます。謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様には、輝かしい新春を迎えられましたことと、幌延町議会を代表してお喜び申し上げます。平素より、議会活動に対しまして、温かいご指導、ご理解を賜り、心よりお礼を申し上げます。

昨年は、年明け早々から大雪、猛吹雪などに見舞われ、大変な思いをされた方も多かったことと思います。そのような中、除雪作業や集乳等の運搬確保にあたられた方々のご努力に、衷心より敬意を表します。

また、夏から秋にかけては干ばつや、大雨、竜巻など国内外で自然災害も多かった1年でした。農家の皆さんにとっても、牧草の収穫などで胃の痛む日々を過ごされたことと思います。幸い、幌延町においては大きな災害などはありませんでしたが、日頃の心構えや備えが大事だと痛感しております。

自然災害ばかりではなく、JRの数々のトラブル、食料の偽装事件など、昨年もいろいろと大きな問題がありました。JRのトラブルは、今も特急サロベツの運休というところで、私達の生活にも大きな影響を及ぼしています。私達の毎日の生活は、お互いに信頼し合い、支え合って保たれているのだと実感したところですが、特にJRは地域の重要な交通機関であり、生活の根幹でもあります。今後とも、地域交通を担う誇りのもと、誠実で確実な運行をお願いするものであります。

さて、私達町議会議員としても、昨年から町内の地域生活交通体制、すなわち通院や買い物のための地域と市街地を結ぶ交通の確保について、地域の皆さんのご要望をお聞きし、町部局と一緒になって暮らしやすい、安心安全のまちづくりのための制度づくりの協議を進めて来ているところです。本年も、町民の皆さんの声を町政に届けるべく、努力を重ねて参ります。

本年は、いよいよ認定こども園の建設、問寒別生涯学習センターの実施設設計などが実施されます。施設というのは、立派な建物が出来れば良いということではなく、それがどのように活用されていくかが重要であると思えます。認定こども園では、子育て支援センターが併設されることとなり、それまでの措置として現在は保健センターに子育て支援ルーム「チャチャ」が運営されていると聞いています。わが町の未来を担う子供達が健やかに育つために、いろいろな取り組みを町でもして下さっていることに、心より感謝を申し上げます。

私達議会議員も、町のさまざまな取り組みに対し、協力すべきことは協力し、チェックすべきことはチェックしながら、町政の発展に尽くしてまいりたいと思っておりますので、町民皆様の一層のご理解とご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

本年が明るく、希望に満ちた年でありますようお祈り申し上げます。町民皆様のご健康とご多幸を祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

平成26年元旦

本年もよろしくお願いたします

編集委員長 鷲見 悟

副編集委員長 斎賀 弘孝

編集委員 吉原 哲男

植村 敦

# おめでとうございます 元幌延町消防団長 谷口 亨氏が 瑞宝双光章を受章

元幌延町消防団 谷口 亨氏に、瑞宝双光章が授与されました。

谷口氏は、昭和43年5月から平成20年3月までの約40年にわたって、消防団員としてご活躍され、その間、平成9年6月から退団までの約11年を消防団長として、地域の防災や社会秩序の保持にご尽力されました。

12月4日に留萌振興局副局長より勲記、勲章が伝達され、町長からはお祝い金が手渡されました。



# 「消防団120年」 記念切手シート 贈呈式



12月11日に北留萌消防組合幌延支署で、日本郵便株式会社幌延郵便局から幌延消防団へ「消防団120年」記念切手シートをの贈呈式が行われました。

明治27年に制定された消防組規則によって各地の消防団が設立120年を迎えたことを記念し、江戸の町火消しに扮した歌舞伎役者をデザインした80円切手を日本郵便株式会社が製作したもので、松永継男団長は、感謝の言葉を述べ、佐々木貢局長から記念切手シートを受け取りました。





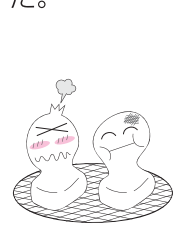
# まちの話題



12月5日 日

## 問寒別小中学校 もちつき集会

恒例の問寒別小中学校のもちつき集会が問寒別小中学校第2体育館で行われました。「よいしょ。よいしょ。」の掛け声の中、児童生徒は地域の方々と一緒にもちつきをした後、昼食につきたての餅を味わいました。



11月23日 日

## 子育て支援講習会

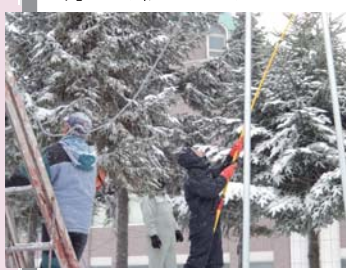
幌延町主催の子育て支援講習会が国際交流施設で開催されました。17組約40名が参加した今年度3回目の講習会は、NPO法人北海道子育て支援ワークーズから講師をお招きし、音楽に合わせてリズムあそびや新聞紙を使ったあそびなど、色々な遊びを体験しながら、参加した親子は楽しい時間を過ごしました。



12月14日 日

## 役場前にイルミネーションが点灯

町内のアウトドアグループ「遊考会」の皆さんと有志の方々により役場前にイルミネーションの飾り付けが行われました。点灯するイルミネーションが明るく彩ってくれています。



12月6日 金

## 中央保育所で 幼年消防クラブのもちつき会

中央保育所で、入所児童は北留萌消防組合幌延支署の職員の方たちと一緒にもちつきを楽しみました。子どもたちは火の用心の法被と捻じり鉢巻姿で、一所懸命にもちをつきました。





12月15日



# トナカイホワイトフェスタ 2013

トナカイ観光牧場を会場に、トナカイホワイトフェスタ2013が開催され、多くの子どもたちなどで賑わいました。会場では、サンタが引くトナカイソリやスノーモービルの試乗体験や宝探しゲームなどが行われ、楽しい一日を過ごしました。また、来場された方に、そばやうどん、ホットミルク、チーズの無料配布がJA幌延町、雪印メグミルク幌延工場などの協力により振る舞われました。イベントの最後には、一足早いサンタからのプレゼントが子どもたちに手渡されました。



## 2月7日は「北方領土の日」

2月7日は「北方領土の日」です。1855年のこの日に、日魯通好条約が調印されたことにちなみ、北方領土返還要求運動の全国的な盛り上がりを図るために設定されました。

北海道では、「2月7日北方領土の日」を中心とした1月21日から2月20日までを特別啓発期間としています。

幌延町でもこの期間、役場町民ホールに「北方領土返還要求署名コーナー」を設けますので、署名にご協力をお願いします。



# インフォメーション

## 守ります!みんなの安全『110番』 相談等は警察相談ダイヤル 『#9110』へ

110番は、事件・事故等が発生した場合に警察へ緊急通報するための電話番号です。

警察官が早く現場に到着できるよう、応対した警察官からの質問事項に正しくお答えください。

車を運転中、携帯電話で110番をする場合は、必ず安全な場所に停止してから行ってください。

また、急を要しない相談等の場合は、警察相談ダイヤル『#9110』に電話するか、最寄りの警察署、交番・駐在所へお問い合わせください。

110番の正しい利用をお願いします。

**【天塩警察署】**

## 運転免許更新時講習の お知らせ

### 優良運転者講習(30分)

1月14日(火) 午後1時から

天塩町社会福祉会館

1月15日(水) 午後6時30分から

北留萌消防組合幌延支署2階

1月16日(木) 午後6時30分から

遠別町生涯学習センター

「マナビ21」

### 一般運転者講習(1時間)

1月14日(火) 午後1時45分から

天塩町社会福祉会館

### 初回更新者講習(2時間)

1月14日(火) 午前10時から

天塩町社会福祉会館

### 違反運転者講習(2時間)

1月14日(火) 午後3時00分から

天塩町社会福祉会館

## 屋根から落ちる雪や氷による危険防止などをお願い

毎年、冬になると、屋根に積もった雪、氷、つららが落ちて、歩行者がけがをしたり、また、死亡したりすることが、しばしば起こっています。

皆さんも、冬期間の生活にはご苦労されていると思いますが、冬期間の通行を円滑にし、事故を無くすため、特に次のことに注意するようお願いいたします。

- ◆ 屋根の雪、氷、つららが道路に落ちる建物には、これに伴う事故を避けるため雪止めをつけるようにしてください。
  - ◆ 雪止めがつけてあっても強さが足りなかったり、針金などがさびついたり古くなったりして切れて落ちることもあるので、必ず点検して、悪いところがあれば早めに修繕するようにしてください。
  - ◆ 屋根の雪、氷、つらは、気温が上昇したとき、特にマイナス3度位からプラス3度位になったときに落ちやすい状態となるため、そのようなときは、早めに落とすようにし、落とすときは歩行者や遊んでいる子供などに十分注意するようにしてください。
  - ◆ 屋根から大量の雪が落ちたときは、直ちに事故がないかどうか確かめるとともに、歩行者の通行への影響を避けるため、速やかに処理してください。
  - ◆ 交通事故・交通障害防止のため、屋根からの落氷雪や敷地内の積雪を道路に出さないようにしてください。
  - ◆ 軒下を通行するときは、屋根からの落氷雪に十分注意するようにしてください。
  - ◆ 軒下や道路では、子供を絶対に遊ばせないようにしてください。
  - ◆ ビルの壁、窓枠、突出看板等からの落氷雪は少量でも危険であるため、付着した雪や氷の除去を行うようにしてください。
- また、落氷雪の除去の際には、歩行者への十分な安全対策を行うようにしてください。

**【留萌開発建設部 天塩警察署 幌延町】**

## 保健センターから

ほろのべウオーキングラリーは10月31日をもって終了しました。89名の方が登録され、47名の方から百万歩達成の報告がありました。来年度も今年度の内容を更に改善して開催しますので、皆さんの健康づくりのひとつの手段として是非ご参加ください。

11月号広報誌掲載以後に報告のあった方を紹介します。

本村 伸彦さん(5月9日到達)	澤田 純之さん(7月4日到達)	稲垣 大介さん(7月13日到達)	中山 智紀さん(7月24日到達)	新屋 和美さん(7月24日到達)	神 和美さん(7月28日到達)	近藤 桂二さん(7月30日到達)	横川 泰正さん(8月17日到達)	青柳 和平さん(8月31日到達)	池田 政敏さん(9月20日到達)	松崎 達二さん(9月20日到達)	村上 拓馬さん(9月25日到達)	宮内 智司さん(9月28日到達)	村上 裕晃さん(10月3日到達)	落合 彰二さん(10月10日到達)	天野 由記さん(10月19日到達)
-----------------	-----------------	------------------	------------------	------------------	-----------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	------------------	-------------------	-------------------



# 新任の民生委員・児童委員を紹介します

3年に一度の民生委員・児童委員および主任児童委員の一斉改選が行われ、去る平成25年12月1日付けで厚生労働大臣及び北海道知事から委嘱されました。

民生委員・児童委員は、常に住民の立場に立った地域住民のよき相談相手であり、関係機関とのパイプ役として地域福祉の増進のために重要な役割を担っていただいています。

また、主任児童委員は、児童問題を専門的に担当し、関係機関との連携・協力を調整するなど、民生委員・児童委員とともに活動されています。

民生委員・児童委員および主任児童委員は、皆さんの地域での生活保護、老人福祉、障がい者福祉、母子保健などの相談などを行っています。また、町や福祉などの関係機関と連絡を取り合いながら、地域住民と行政とを結ぶ「かけ橋」として活動しています。

何か心配ごとがありましたら、民生委員・児童委員にご相談ください。もちろん個人の秘密は厳守します。

## ◎民生委員・児童委員名簿

■ は新任

(敬称略)

担 当 地 区	氏 名	住 所
上問寒・中間寒・問寒別東・西・北・南	平 野 義 和	字中間寒
問寒別第1.2.3	土 屋 磨智子	字問寒別
雄興・開進・上幌延	高 橋 奈美子	字上幌延
下沼南・下沼・サロベツ	■ 富 樫 とも子	■ 字下沼
第1・双葉	■ 中 岡 妙 子	■ 4条南1丁目
すずらん・さくら	番 坂 睦 子	5条南1丁目
元町・つばめ	平 島 英 敏	栄町
第7	古 川 由紀子	栄町
幌延第1・幌延西・第9	小 玉 利 治	字幌延
第10・北進	榊 本 聡	宮園町
主任児童委員	濱 下 恭 子	宮園町
主任児童委員	森 崎 登代子	字問寒別

※任期は平成25年12月1日から平成28年11月30日までの3年間

今回、2名の方が退任されました。長い間ありがとうございました。  
退任された2名の方には、厚生労働大臣と北海道知事からの感謝状が贈られました。

## 退 任

遠藤 正雄 氏

第1・双葉 地区担当 33年10ヶ月在任

稲垣 紘順 氏

下沼南・下沼・サロベツ 地区担当 6年在任



# 「暴風雪災害への備え」



宗谷地方では、ひと冬に数回は、猛烈な暴風雪に見舞われます。

暴風雪による災害は、ふぶきや吹きだまり、なだれによる道路の通行止めや鉄道・航空機の運休などの交通障害他、湿り雪の場合、電線着雪等による停電、ビニールハウスの倒壊や樹木の枝折れといった被害も発生することになります。

## ～暴風雪のときの過ごし方は～

- 気象情報に注意して、暴風雪が予想される時は、外出を控えましょう。
- 停電に備えて懐中電灯、携帯ラジオの準備をしておきましょう。

ふぶきなどのときに外出する場合は、できるだけ公共交通機関を利用するようにし、止むを得ず車を使う場合は、見通しが悪かったり、吹きだまりの発生なども予想されますので、次の点に注意しましょう。

## ～ふぶきで車が動けなくなったときは～

- 大雪や吹きだまり等で車が立ち往生した時は、道路緊急ダイヤル（短縮ダイヤル：#9910）やJAF等のロードサービス（短縮ダイヤル：#8139）、近くの人家などに必ず救助を求めてください。
- 避難できる場所や救助を求められる人家がない場合は、消防（119番）や警察（110番）に連絡するとともに、マフラーが雪に埋まらないように定期的に除雪し、窓を少し開けて換気を行うなどして、一酸化炭素中毒にならないように注意し、車の中で救助を待ってください。

## ～暴風雪は、台風などと同様に数日前から予報などで備えることができます。～

週間天気予報を利用し、「雪」と「ふぶき」のマークを確認して無理のない計画を立てましょう。

出発当日は気象台が発表する注意報・警報（大雪や暴風雪の警報が出ていないか）などを確認しましょう。

稚内地方気象台では、暴風雪などにより被害の発生が予想される時には、半日～1日前に予告情報を発表して以下のような文言で具体的な注意を呼びかけています。

- 想定される状況を説明
  - ・車が埋まるほどの大きな吹きだまり
  - ・視界がまったくきかない猛ふぶき
- 天気の急変
  - ・現在は（晴れて）風が穏やかですが、○○には急激に風雪が強まり猛ふぶきとなるでしょう。
- 過去事例（このような過去事例の表現は最大級の災害を想定して行なわれます）
  - ・平成○年×月△日の暴風雪に匹敵する大荒れの天候
- その他
  - ・屋外での行動は非常に危険です。
  - ・屋外での行動は極めて危険な状態となるでしょう。

これらの気象情報を上手に利用し、暴風雪の季節を安全に過ごしましょう。

問い合わせ先 稚内地方気象台防災指導係(電話:0162-23-2679)  
 稚内地方気象台HP [http:// www.jma-net.go.jp/wakkanai/index.html](http://www.jma-net.go.jp/wakkanai/index.html)



## 十一月定例俳句会

幌延ほおずき俳句会

冷やかに葬送の鐘流れくる

横山 貞雄

砲弾は外の国なれど心冷ゆ

富樫とも子

冷やかに笑いとばされ石を蹴る

熊谷千恵子

今朝のゴミ冷やかに出スステーション

佐藤 光朗

荒縄で繋げし大根冷やかに

田中 徹男

# 後期高齢者医療制度のお知らせ

## ■高額介護合算療養費及び医療費通知について■

### ■ 高額介護合算療養費について

医療と介護の両方を利用している世帯の自己負担を軽減する制度です。

同じ世帯の被保険者が、1年間に支払った後期高齢者医療制度の医療保険と介護保険の自己負担額の合計が限度額を超えたときは、その超えた額が後期高齢者医療制度及び介護保険制度から支給されます。なお、手続きには市町村窓口への申請が必要となります。

- 後期高齢者医療制度の医療保険または介護保険の自己負担額のいずれかがない場合は対象となりません。
- 支給額が500円以下の場合には支給されません。

### ◆自己負担限度額表

【1年分の自己負担額の計算期間：8月1日～翌年7月31日】

負担割合	区 分	自己負担額の合計の基準額	
3割	現役並み所得者	67万円	
1割	一 般	56万円	
	住民税非課税世帯	区分Ⅱ(※1)	31万円
		区分Ⅰ(※2)	19万円

※1 世帯全員が住民税非課税である方

※2 世帯全員が住民税非課税であり、世帯全員の所得が0円（公的年金収入のみの場合、その受給額が80万円以下）、または老齢福祉年金を受給している方

申請される方は、役場町民課生活環境グループまでお申し出ください。

### ■ 医療費通知の送付を希望される方へ

北海道後期高齢者医療広域連合では、発行を希望される方を対象に、医療費を半年ごとにまとめた医療費通知を送付しています。次の発行は平成26年3月末です。（平成25年7～12月診療分）

### ◆ 新たに発行を希望される方へ

新たに発行を希望される方は、北海道後期高齢者医療広域連合または役場町民課生活環境グループへ連絡してください。（電話での連絡だけで手続きできます）

- すでに「発行希望」の連絡をいただいている方は、継続して発行しますので、再度の連絡は必要ありません。
- この通知を受け取られたことにより、申請等の手続きをする必要はありません。

※この通知を確定申告などの「医療費控除」の領収書の代わりとすることはできません。

## 問 い 合 わ せ 先

北海道後期高齢者医療広域連合

〒060-0062 札幌市中央区南2条西14丁目 国保会館6階

電話 011-290-5601

町民課生活環境グループ

電話 5-1115

告知端末機 5-8815

## 新成人のみなさん おめでとうございます!

### ～20歳がスタート 国民年金～

日本に住む20歳から60歳未満のすべての人は、国民年金に加入し、保険料を納めることが義務付けられています。

国民年金は老後の保障（老齢基礎年金）だけでなく、万が一病気やけがで障がいが残ったとき（障害基礎年金）や一家の働き手が亡くなったとき（遺族基礎年金）など、あなたやあなたの家族を守ってくれます。ただし、加入の届け出や納め忘れがあると年金が受けられないこともあります。

#### ○加入の手続き

20歳の誕生日の前日以降に、役場1階町民課保健福祉グループ若しくは問寒別出張所で手続きしてください。手続きの案内や用紙は、誕生月に稚内年金事務所からお届けしています。

なお、20歳前に就職して厚生年金や共済組合に加入している方は、手続きは不要です。

また、20歳になられた時点で、配偶者が厚生年金保険や共済組合加入者で、その方に扶養されている場合は、資格取得届の提出は必要ありませんが、国民年金の手続きは配偶者の勤務先を経由して行われますので、配偶者の勤務先に必ず連絡してください。

#### ○保険料の納付

保険料は、自宅に郵送される納付書や口座振替などで納めます。平成25年度の保険料は、月額15,040円です。学生の方や収入が少なく保険料の納付が困難な方は、学生納付特例や若年者納付猶予（30歳未満）など保険料の支払いが猶予される制度がありますので、学生証や雇用保険の離職票等をお持ちの上、申請してください。

##### ☆学生納付特例制度

学生の方は、一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

対象となる学生は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校（修業年限1年以上である課程）、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

##### ☆若年者納付猶予制度

学生でない30歳未満の方で、本人及び配偶者の所得が一定額以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

※どちらの制度も、承認された期間は老齢基礎年金を受け取るために必要な期間に算入されますが、年金額には反映されません。しかし、収入を得られるようになり保険料の納付が可能となった時に「追納制度」をご利用いただければ、将来受け取る年金を増額することができます。

#### ○年金手帳は大切に保管しましょう

年金手帳は、加入手続きの後、自宅に郵送されます。

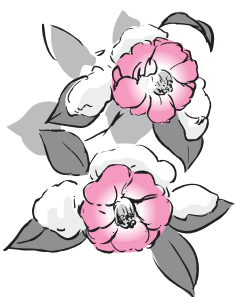
年金手帳は、就職したときや年金を請求するときに使用しますので、大切に保管してください。

詳しくは、稚内年金事務所(電話0162-32-1941)または町民課保健福祉グループ(電話5-1115内線157、告知端末機5-8815)に問い合わせください。

# 町民くらしのカレンダー 1月 (January)

注:保セ=保健センター

1 水	元旦	17 金	小学1・2年生スキー教室 13:30～ (スキー場)
2 木		18 土	ふるさと自然体験チャレンジ教室 「スノートレッキング」 9:30～ (ふるさとの森) 小学1・2年生スキー教室 13:30～ (スキー場)
3 金		19 日	問寒別地区新春少年少女かるた大会 9:30～ (町民会館)
4 土	消防問寒別分団出初式 サイレン吹鳴 10:00	20 月	幌延小学校始業式 リトミック教室 10:30～ (保セ)
5 日	消防幌延分団出初式 サイレン吹鳴 9:30 平成26年成人式 13:30～ (国際交流施設)	21 火	
6 月		22 水	
7 火		23 木	育児くらぶ 10:00～ (保セ)
8 水	低学年スキー教室 18:00～ (スキー場)	24 金	5歳児健康相談 13:30～ (保セ) 書道教室 18:30～ (役場大会議室)
9 木		25 土	書道研修 9:30～ (役場和室)
10 金	【町立診療所】問寒別出張診療日 低学年スキー教室 18:00～ (スキー場)	26 日	町内書き初め展表彰式 13:30～ (国際交流施設) 町民ミニバレーボールフェスティバル 9:00～ (体育館)
11 土		27 月	
12 日		28 火	
13 月	成人の日 第35回幌延町子ども会新春かるた大会 10:00～ (役場和室)	29 水	
14 火		30 木	もぐもぐスクール 10:00～ (保セ)
15 水	幌延中学校・問寒別小中学校始業式 すくすく健診 13:00～ (保セ)	31 金	高齢者生きがい教室 13:30～ (国際交流施設)
16 木	小学1・2年生スキー教室 13:30～ (スキー場)		



★お悔やみ申し上げます  
吉田 ナカさん(84歳)元町  
富田 としさん(79歳)1北2

☆お誕生おめでとう  
寺島 柚子巴ちゃん(父真人)4北1  
中島 侑大くん(父信吾)宮園町

## 戸籍の窓

問寒別カラオケ愛好会

(社会福祉事業へ)  
富田 輝さん(妻) 問寒別  
佐藤 勇夫さん(義母)元町  
(香典返しの一部)

◇幌延町社会福祉協議会へ  
藁谷 和美さん 中川町

◇幌延町へ  
(篤志寄付)

ご寄付ありがとうございます  
11月

11月



# 景百延幌

撮影者 / 鎌田米二郎さん



今年は午年です。一年宜しくお願いします。



幌延町民の皆様、明けましておめでとうございます。

## わが家のエンジェル



**高野 莉心ちゃん**  
 (平成25年4月8日生・字幌延)  
 父 雄司さん  
 母 裕佳さん  
 いつも元気にお姉ちゃんとお遊んでニコニコと過ごしています。毎日ママの後ろをハイハイで追ってきて、笑顔でお話をしてくれます。これからも元気で素直な子に育ててください。



**野上 生翔くん**  
 (平成25年4月23日生・5南)  
 父 大地さん  
 母 裕子さん  
 わが家の第子である生翔です。最近、つかまり立ちができるようになり、毎日ニコニコ元気いっぱいに遊んでいます。たくさん笑顔が癒しになりますね。早く外で遊びたいよー。

### 窓の裏のほろ

■ 新年明けましておめでとうございます。2014年の幕開け。皆さんは如何お過ごしでしょうか。「お正月には凧あげてコマを回して遊びましょう・・・」という唱歌にもあるとおり私が子どもの頃にした年初めの遊びと言えば、まさしく凧あげやコマ回しでした。ほかに、福笑いや宝引きといった遊びなども。そこには必ず笑いがあり家族との触れ合いがあったことを思い出します。今そいつた遊びをなかなか見ることがなく、時代の流れなのかと思いつつも少し寂しく感じています。

■ 今年号のまちな話でも取り上げましたが、昨年12月には問寒別小中学校と中央保育所で、もちつき会が行われ、子どもたちが楽しく餅をつく様子を掲載しています。平成生まれの子どもたちが、今も昔も変わらぬ日本の伝統行事に身をもって体験する姿には、なんだか「ほっと」心が和みます。古き良き文化は、世代を超えて脈々と継承されていけたらいいですね。

■ 年の初めは、少し時代を遡って、お父さんやお母さん、おじいちゃん、おばあちゃんやの時代にした遊びを家族で体験してみるのはいかがでしょうか？ゲームとは一味違ったコミュニケーションが、笑顔の絶えない一日にしてくれるかも知れませんよ。

■ 2014年が皆様にとって良き年でありませう。

【総務課企画振興グループ】

● 広報誌へのご意見、ご要望をお寄せください ●  
 総務課企画振興グループ 電話 5-1111【内線】222・223・224  
 告知端末機 5-8812

	(平成25年11月末日現在)	男	1,297	(-1)
	※( )内は前月比	女	1,257	(-4)
		計	2,554	(-5)
		世帯数	1,288	(±0)

### 告知端末機 「知らせますケン」の視聴についてのお願い!

告知端末機「知らせますケン」は、通常の行政情報だけではなく、緊急の避難警報など重要なお知らせを放送することがあります。

電源は必ず入れて、1日1回は視聴するようお願いいたします。